

事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 5年 5月 8日

事業所名 Sunny Kids(児童発達支援)

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	60%	40%	利用人数に合わせて環境設定をしている	活動スペースが狭いので今後も工夫し安全にすごしていただけるように取り組む
	2	職員の配置数は適切である	100%	0%	人員配置は満たしている	より良い支援が提供できるように状況に応じて人員確保を行っていく
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	100%	0%	玄関や出入り口にはスローを設置。フロアにはクッションマットを使用。障がい者トイレも設置。	引き続き状況に応じて対応していく
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	80%	20%	限られたスペースで活動に応じて工夫し対応している	引き続き清潔で心地よく過ごせる環境整備に努めていく
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	80%	20%	ミーティングや会議等で話し合い場を設け業務改善に取り組んでいる	引き続きPDCAサイクルを活用しより良いサービスが提供できるようにしていく
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	100%	0%	アンケート内容を踏まえ業務改善に努めている	引き続き保護者様の意向やご意見を踏まえて業務改善に取り組んで行く
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	100%	0%	ホームページにて公表している	引き続きホームページや配布物で公開していく
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	100%	0%	行政書士の先生に定期訪問していただき助言をいただいている	引き続き行政書士の先生に定期訪問をしていただき業務改善を行っていく
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	90%	0%	毎月研修を実施している	職員の資質の向上を目指し外部研修にも積極的に参加していく
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	100%	0%	利用児童、保護者様のニーズや課題を更新する度にお聞きし作成している	引き続き利用児童、保護者様の意向やニーズをお聞きしより良い支援計画を作成していく
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	100%	0%	アセスメントシートを盛り込んだ利用調査票を活用している	引き続き必要に応じて職員間で話し合いを行いアセスメントツールの見直しを行っていく
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	90%	10%	支援内容の項目は適切に選択し、具体的な支援内容を設定し作成している	引き続き利用児童、保護者様が分かりやすい支援内容の設定を心掛けていく
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	90%	10%	個々の特性を把握し支援を行っている	計画書に沿った支援が行えるように職員間で情報を共有し取り組んで行く
	14	活動プログラムの立案をチームで行っている	90%	10%	全職種に意見を聞きプログラムを立案している	引き続き職種間で話し合いより良いプログラムを立案していく
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	70%	30%	職種間で話し合い固定化にならないように取り組んでいる	職員間で情報を共有し活動プログラムが固定化しないように取り組んで行く
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成している	90%	10%	個別、集団活動を組み合わせ支援計画書を作成している	引き続き個別、集団活動を組み合わせ、個々に合った支援計画書を作成していく

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
	17	100%	0%	処置一覧表、送迎表を用いて確認している	引き続き処置一覧表、送迎表を用いてその日の支援や役割分担を確認できるようにする
	18	90%	10%	その日に気になった事等は職員間で話し合いを行っている。職員用の連絡ノートを活用し共有している	引き続き支援終了後に出来るだけ話し合いの場を設ける。お休みだった職員も情報を共有できるように引き続き連絡ノートを活用する
	19	100%	0%	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	引き続き個人日誌を活用し支援の検証・改善に繋げていく
	20	100%	0%	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	職員間で話し合いの場を持ち、必要時はモニタリングを行い見直しの必要性を判断していく
関係機関や保護者との連携	21	100%	0%	児発管、看護師、保育士が参加。PT、OT、STは事前に話を聞き日程が合えば参加している	引き続き専門職が参加し会議を行っていく。PT、OT、STとは日程調整が難しいこともあり会議前に個々の情報を確認しておく
	22	80%	20%	関係機関と必要に応じて連携している	コロナ禍でなかなか対面で関わる機会が少なかった所以对面で関わる機会を増やし関係を深めていく
	23	90%	10%	関係機関と必要に応じて連携している	コロナ禍でなかなか対面で関わる機会が少なかった所以对面で関わる機会を増やし関係を深めていく
	24	80%	20%	協力医療機関には月に一度往診に来ていただいている	主治医には指示書の更新を引き続きお願いすると共に連絡体制を整える
	25	80%	0%	送迎時の際などは園での様子を聞くなど情報交換を行い共有するようにしている	引き続き情報共有を行い相互理解に努めていく
	26	80%	0%	連絡が来た際は情報提供を行い相互理解できるように努めている	引き続き情報共有を行い相互理解に努めていく
	27	0%	0%	必要に応じて連携している。研修にもできるだけ参加するようにしている	引き続き専門機関と連携を図り、助言や研修を受けていく
	28	0%	100%		重心の児童が対象とすることでなかなか交流の場を設けることが出来ていない。保護者様より希望があれば今後検討していく
	29	0%	100%		参加できていない。参加する機会があれば今後参加していきたい
	30	100%	0%	連絡帳を用いて情報共有を行っている。また送迎時にも保護者様と直接お話し情報共有を行っている	引き続き事業所での様子や状態を連絡帳に記載していく。送迎時も保護者様と直接お話し情報共有に努めていく
31	10%	90%		行えていないのが現状なのでペアレントトレーニングを行えるように研修に参加し支援を行えるようにしていく	
32	100%	0%	契約時に重要事項説明書、契約書を用いて丁寧に説明するように心掛けている	引き続き重要事項説明書、契約書を用いて丁寧に説明を行っていく	
33	100%	0%	ガイドラインに基づき支援計画を作成し保護者様から同意を得ている	引き続き具体的にわかりやすい支援計画の作成に努める	

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
保護者への説明責任等	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	90%	0%	相談があった際は適切に応じ、必要に応じて専門職に確認し助言などを行っている	引き続き内部研修や外部研修に参加し知識の向上に努め、適切な助言ができるように取り組んで行く
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	0%	100%		保護者会は開催していない。保護者様の希望があれば今後検討していく
	36	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	100%	0%	迅速かつ適切に対応するように心掛けている。相談内容によって専門職が対応するようにしている	引き続き相談や申し入れがあった際は迅速かつ適切に対応できるように取り組んでいく
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	100%	0%	2か月に1度事業所便りを作成し発信している。1か月に1度事業所での様子を写真にまとめお送りしている	引き続き事業所便りを発行し事業所での様子をお伝えできるように取り組んで行く
	38	個人情報の取扱いに十分注意している	100%	0%	利用者様情報は個々のファイルにまとめて鍵付きロッカーにて保管している	引き続き個人情報の取り扱いには十分注意していく
	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	100%	0%	電話、LINE、写真、手話、個人日誌の提示を行い情報伝達をしている	引き続き利用者様、保護者様に合わせた対応を心掛けていく
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	0%	100%		コロナ禍ということもあり地域住民を招待する取り組みは行っていない。地域の祭りなどには参加するようにしている
非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	70%	30%	職員に関しては内部研修を行い周知している	保護者様にも周知していただけるように配布物や事業所便りにてお知らせするなど取り組んでいく
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	100%	0%	定期的実施している	引き続き災害に備えた避難訓練を実施し迅速に避難ができるように取り組んでいく
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	100%	0%	契約時にお聞きしたり、利用調査表に必要な情報を記入していただいている	引き続き保護者様から服薬の変更や予防接種の有無、発作の状況などを確認しておく
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	100%	0%	契約時にお聞きしたり、利用調査表に必要な情報を記入していただいている	引き続き食物アレルギーに注意し保護者様と情報を共有していく
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	100%	0%	職員がいつでも閲覧できるようにしている。内部研修も実施している	引き続き事業所内で共有し危険防止に努めていく
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	100%	0%	虐待に関する内部研修を実施。外部の虐待研修にも参加している	引き続き内部研修、外部研修に参加し虐待防止に努めていく
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	100%	0%	保護者様に確認をとり職員間で情報共有を行っている	今後も利用児童、保護者様と事前に話し合いを行いその都度対応していく

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は事業所全体で行った自己評価です。